

## 第162回交流フロア運営会議（議事概要）

### 1 日時場所

日時：2025 年 10 月 1 日（水）18：30～20：00

場所：伊丹市立図書館ことば蔵1階交流フロア

### 2 参加者 14 名

### 3 会議内容

#### <新規内容>

#### （1） 藤沢周平 忠臣蔵「腕におぼえあり」～用心棒日月抄第一章

##### 【概要】

・ これまでも好評だった藤沢周平作品の中でも忠臣蔵を扱った娯楽作品がある。NHK でシリーズ化もされた「腕におぼえあり」、原作「用心棒日月抄」である。

##### 【意見】

・ しばらくはその話だけになるってということですか。間に違う話もまぎりますか。  
→間に挟むことを前提に 10 個ありますが、2 年ぐらいかけてボチボチやっていきたいと思う。

#### （2） 第1木曜日の図書整理日を利用して、音楽イベントを開催

##### 【概要】

・ 楽器を練習していても普段発表する場所がない、初心者の方を対象に、ジャンルを問わず演奏する。

##### 【意見】

・ オーディションかデモテープはなしでやるのか。  
→なしでやる。  
・ テーマは決めないのか。  
→なしでやる。お年寄りばかりになるのか、高校生とか若い人たちとできたらいいなと思う。  
・ カホンとは何。  
→打楽器だ。  
・ 先着 8 組と書いているが、聞きに来る人は、この 8 組が募集とかされる感じなのか  
→聞きに来る人はとくに自由でいいと思う。  
・ 観客も入れたほうがいいのでは。盛り上がりそうだし。  
→そうだな。

### (3)「補助金対象の GX 志向性住宅とは？」～ZEH を超える新しい省エネ住宅～

#### 【概要】

・物価高に対抗できる補助金を利用した快適なお住まい作りができることを学ぶセミナーの来年度補助金対策用セミナーである。今年度の GX 志向型補助金が早期に受付終了となったことから、申請は早期に準備しておくことが絶対だ。新築やリフォームでお住まい性能をアップさせる費用に補助金を利用できることを市民の周知してもらい、市内のお住まいの高性能化、高耐震化を進めるセミナーである。災害に強い年中快適な市内の住居が1棟でも増えていくように前回の補助金セミナーに続いての木造住居の品質向上のための第5弾目。

#### 【意見】

・GX とは、何ですか。

→脱炭素型住宅のことだ。

・このセミナーを聞くと、160 万円までルーフを申請ができるようになるのか。

→申請は難しいが、このような補助金があると言うことを頭にもって、ハウスメーカーとかどこかの建設会社に行けば、この補助金取れますかと聞けるきっかけになる。

・この情報を一般の人が知るのは、難しいのか。建築士の方だけが知ってる情報になるのか。

→一般に情報は出ている。採択しようと思えば、なれた建築士とかでなくては無理なので、ただ、頭に入れておいていただきたいということだ。

### (4) 車いすホイールカバーデザインコンテスト

#### 【概要】

・子どもも大人も一緒に楽しみながら、みんなが自然なかたちで、車いすや車いす使用者、障害への理解を深めていく。

#### 【意見】

・白いホイールカバーとは元々あるのか。

→白い土台は用意させてもらう。そこに、書いたり貼ったりしてもらう。最終に、透明なカバーを貼り付ける。

・車いすにホイールカバーが必要なもののなのか。

→機能として手を挟み込まないということで保護される。あとおしゃれといえますか、自分だけの車いすが作れる。

・市内在住・在学・在勤と書いているが、他県からの募集はしないのか。

→関心ある方、誰でも参加して欲しいなという思いではある。

・どれぐらい時間で完成できるのか。

→2 時間ぐらいだ。

・前回はどうやって参加者をあつめたのか。

→ボランティアセンターの方が主催で実施したので、市内の学校とか、夏のボランティア体

験学習プログラムを毎年やっている。その中の一つのプログラムとして入れ込んだものを、各学校とかに協力していただいた。

#### (5) 海外紀行 世界あちこち パート2

##### 【概要】

・アメリカ メガシティを訪れて、かつて仕事と旅行で訪れたアメリカの東海岸と西海岸の主要都市の、現在と過去の様子を紹介する。

##### 【意見】

・質問なし

#### (6) 古典への誘い 三味線演奏と一人語り『曾根崎新中』～音色に浸って 物語を楽しむ 冬の図書館～

##### 【概要】

・古典への誘い（いざない）と題し、三味線の音色を楽しんでいただくとともに、元禄文化を代表する近松門左衛門作『曾根崎新中』を一人語りで紹介させていただく。

##### 【意見】

・三味線を弾く方はどこの団体なのか

→団体ではなく三味線の方は、市内で三味線を弾かれてて、教えておられる方だ。

#### <イベント報告>

(1) 8月9日(土曜日): 自然災害について学ぼう! キッズ・サバイバー講座 防災キャンプ編

参加者は23人で、お父さん、お母さん合わせてだが、沢山のお子さんが楽しめて、そして私も楽しめた。ご感想もいただいて、嬉しいお言葉をもらった。

(2) 9月13日(土曜日): 補助金の利用でお住まいを快適に!

第4弾として人9名の参加をいただいた。お家建てるにあたりそういうことを知らなかったという方が多かったので、興味深く聞いていただいた。

(3) 9月13日(土曜日): いたみ文芸ことそうし

いつもどおり、皆さんと話ししました。やっぱり自分が作った文章をアドバイス等いただけるのでみなさんよかったら参加を待っている。

(4) 9月24日(水曜日): 漫画を語ろう!

みなさんマニアックな方ばかりで、最後、アンパンマンの話で盛り上がった。また、毎月一回やるのでよろしく願います。

(5) 9月27日(土曜日): 気になる本で話そう『二番目の悪者』

一つの本を取り上げて、その本を読んでもいいし、読まなくてもいいし、ざっくりこの本とはこういうことが書いてあるよとこういうことをテーマに、フリートークをする。今回の本は、二番目の悪者という本で、10年前に作られた大人向けの絵本である。内容として、金のライオンは王様になりたいが、人気者の銀のライオンをおとしめるために、悪いメールや悪い噂を流しだす。最初は銀のライオンはいい人やからそんなことないよって言ってた動物たちも、だんだん噂が流れてくると、確認もしないで、他の人に流したり、メールを転送したりとか、今、私たちの現在に起こってるようなことをSNSでとか、返送とかそういうふうなことが、10年前につくられたみたいな内容だ。そんな話で、10人の参加者でした。参加された方の意見では、いろんな話が聞けてよかったとか、和やかだったとかなど、いただいた。

(6) 8月31日(日曜日): わらべうたあそびとおはなしの会・夏

参加者は25名だった。毎回このぐらいの人数の方が集まってくださり、半分ぐらいがリピーターの方で、半分ぐらいが新しい方でってような感じで、年代が小さい子から高齢の方まで参加いただいている。感想の中でいただいたのが、自分もこういう活動をしているのでどんなふうに行ってるのか見てみたかったと、いろんな方に興味を持って下っていただいているのはとても嬉しいなというふうに思う。これからも、続けていきたいと思う。

(7) 9月4日(木曜日): 朗読ライブ 夏の終わりの怪しい夜 PART II

参加者は18名だった。第1回の怪しい夜の朗読よりも、若干人数が増えていたのは嬉しい。まだ、アンケートとか見てないので何とも言えないが、こられたお客様の反応はよかったかなと感じる。宮部みゆきを読んだときに、私必ず途中で泣いて読めなくなっていたので、本番では泣かずに読もうという課題にあって、その点は、泣かずに読めてよかった。今回は、朗読ではそういうことがなくてよかったかなと思う。

(8) 9月21日(日曜日): 親子で楽しむ 自分で作る空気砲

対象が小学生と保護者の方で、合計12人の6組の方に参加していただけた。目標は15組だったが、6組ぐらいがちょうどよかったと感じている。内容だが、空気法を作るだけではなくて、デコレーションだったり、ドライアイスを入れて空気の流れを見たり、的を倒したりした。また次回、イベントで段ボールの切貼りとか、ロボットづくりとかの要望もいただいたので、次やる時はそれも実施してみようかなと思う。

(9) 9月21日(日曜日): 1時間で作って発表! いたみワンライ開催!

参加者は5人だった。ちょうどいい人数だったと思う。アンケートにも書かれているが、何かと事務不足があったので、反省をしている。また、作品を執筆するイベントを行いたい

と思うのでお世話になるがよろしくお願いします。

4 次回の運営会議 2025 年 11 月 5 日（水）18：30～ことば蔵 1 階交流フロア